丸子修学館高等学校（全日制）	
設置学科	総合学科

Ⅰ　スクールミッション（期待される社会的役割）

信州上田学が目指す「郷学郷就」の理念を実現するために、段階的に展開するキャリア教育と地域や企業との協働的な探究活動を根幹とした学びを通じてシビックプライドを醸成し、自らの生き方を考え、地域の諸課題の解決に向けて主体的・協働的に行動できる人間力を持った人材の育成を目指します。

Ⅱ 「３つの方針」（スクール・ポリシー）

1　生徒育成方針

「予測困難な変化の時代」を視野に入れ、生き抜き、地域の中核となる人を育てることを育成方針とする。そのために、①自己実現、②自立、③社会貢献を果たせる人、の育成を目標とする。

2　教育課程編成・実施方針

【学習指導・カリキュラム編成】

- 「わかる授業」の展開及び自主学習を通して、基礎学力を伸ばす。その過程で、思考力・判断力・表現力等の育成、学びに向かう力、人間性を涵養する。
- １年次に各教科の基礎となる科目を、２・３年次に多様な進路実現に向けて必要な学校設定科目を配置する。
- ３年次の探究の時間では、各自が設定したテーマの探究・まとめ・発表をする。その準備として、２年次には、自己を探究しテーマ設定を行う。

【キャリア教育・進路指導】

- 生徒の「自発的な取り組み」を促し、「自己のキャリアについて考える素地」を作る。
- 課題研究や進路学習を通して、将来へのビジョン・進路目標を描き、進路を決定し実現に向けて自ら行動する。

【生活指導・人権平和教育】

- 社会生活に必要な規範意識と人権感覚を育み、安心安全な学校をつくる。
- いじめ、差別をさせない仲間意識を育み、他律から自律へ、仲間同士で律しあう関係へ移行できるよう支援する。
- 日本国憲法における基本的人権尊重及び平和主義の精神の実現を目指し、「個人の尊厳」を重んじ「真理と平和」を希求する人の育成を期する。

【ホームルーム・生徒会活動・班活動】

- 生徒自らが活動に携わる中で、自立性、計画性、協働性、創造性等を育む。
- 仲間と意見を交わしながら取り組むことで、他者への理解や自己表現、協調性を養う。
- 目標に向かって仲間と切磋琢磨しながら努力を重ねる中で、人間性を磨く。

3　生徒募集方針

本校では育成方針を踏まえ、次のいずれにも該当する生徒の入学を希望しています。

(1) 本校志望の意志が強く、大学進学等を目標とし、向上心を持って学業に取り組む生徒
(2) 規則正しい生活ができ、他者への思いやりの気持ちと責任感を持って行動する生徒
(3) 仲間や多様な人々とともに協働しながら切磋琢磨し、自分を伸ばそうとする生徒